

山口市一般廃棄物処理基本計画《中間見直し》 概要版

本計画は、廃棄物処理法の規定に基づき、本市における一般廃棄物処理について、中長期的な基本方針を明確にすることを目的としており、10年間の計画期間としている現計画の策定（平成29年度）から5年が経過したことに伴い、中間見直しを行ったものです。

【計画期間：令和5(2023)～令和9(2027)年度】

ごみ処理基本計画

ごみ処理の現状【本編 P4～P31】

- 令和3年度の1人1日当たりごみ排出量は1,037グラムで、平成28年度と比較して2.2%減少していますが、山口県平均や全国平均と比較すると多い状況にあります。
- 令和3年度の資源物量は8,935トンで、平成28年度と比較して13.8%減少しています。
- 令和3年度の1人当たり埋立処分量は17.1キログラムで、平成28年度と比較して24.8%増加していますが、山口県平均及び全国平均と比較すると少ない状況にあります。

基本方針・目標・施策【本編 P35～P43】

基本方針1 ごみ排出量の抑制（リデュース・リユース）

【目標指標】	【R3(2021)実績】	【R9(2027)目標】
1人1日当たりごみ排出量	1,037g →	1,010g以下
1人1日当たり家庭系ごみ排出量	671g →	633g以下

施策1 ごみ減量化の啓発

- ・各種啓発事業、生ごみ処理機購入補助など

施策2 廃棄物処理手数料の見直し

- ・総合的な見直し検討、指定ごみ袋のサイズ縮小の検討

基本方針2 分別・リサイクルの推進（リサイクル）

【目標指標】	【R3(2021)実績】	【R9(2027)目標】
リサイクル率（熱回収含む）	33.6% →	33.8%以上
ごみ総排出量に対する資源物の割合	12.4% →	11.9%以上

施策1 分別ルールの周知

- ・各種広報媒体による周知など

施策2 効果的・効率的なリサイクルの推進

- ・集団回収事業の在り方の検討、ペットボトル水平リサイクルの推進など

施策3 プラスチック製品リサイクルの推進

- ・分別収集の基準や収集体制などの具体的な検討

基本方針3 環境負荷低減に配慮したごみの適正処理の推進

【目標指標】	【R3(2021)実績】	【R9(2027)目標】
1人当たり埋立処分量	17.1kg →	13.6kg以下

施策1 適切な収集運搬の実施

- ・ごみ出し支援事業の見直し検討、ごみ集積所への支援など

施策2 処理施設の適正な管理運営と計画的な整備

- ・清掃工場整備の方向性の検討、包括運営委託の検討など

施策3 災害ごみの適正な処理

- ・職員の研修会実施、計画やマニュアルの維持改善など

食品ロス削減推進計画（ごみ処理基本計画に盛り込む個別計画）

食品ロス削減推進法（令和元年10月施行）の規定に基づき、このたび策定しました。

食品ロスの現状【本編 P47】

令和3年度に実施した実態調査では、家庭系可燃ごみ全体のうち食品ロスは9.0%を占めており、全く手つかずの食品は全体の3.4%でした。

基本方針【本編 P48】

食品ロス削減の普及啓発に努め、社会全体で食べ物を無駄にしない意識の醸成を図ります。

目標【本編 P48】

食品ロス削減のために何らかの行動をしている市民の割合を80%以上とします。

生活排水処理基本計画

基本方針【本編 P68】

- ①生活排水処理施設の整備推進
- ②生活排水処理施設の適正な維持管理の推進
- ③広報・啓発活動の推進

目標【本編 P69】

【指標名】	【R3(2021)実績】	【R9(2027)目標】
汚水衛生処理率	92.8% →	94.0%以上

【関連計画】

山口市汚水処理施設整備構想、山口市下水道事業経営戦略